

放射線業務従事者承認申請書 (ニュースバル)

20 年 月 日提出※1)

高輝度光科学研究センター (JASRI)
安全管理室長 殿

所属機関名 : _____
役職 _____ 氏名 _____
 所属長職・氏名※2) : _____ 印

下記の対象者の登録を申請します。

対象者	フリガナ		生年月日	(西暦) 年 月 日
	氏名		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
			SPring-8 IDNo.	
	連絡先※3)	TEL : _____	e-mail : _____	
	部署名			
作業	作業内容	<input type="checkbox"/> 納入保守 <input type="checkbox"/> 設備管理 <input type="checkbox"/> 機器調整 <input type="checkbox"/> 工事 <input type="checkbox"/> その他 ()		
	立入場所	<input type="checkbox"/> 実験ホール・電源エリア・入射器トンネル・蓄積リングトンネル <input type="checkbox"/> ニュースバル放射光施設付属棟		
	管理区域立入期間※4)	20 年 月 日 ~ 20 年 月 日 (年度を越えないこと)		
教育	ニュースバル予防規程教育希望日等※5)	20 年 月 日 () <input type="checkbox"/> 2021 年度受講済み (下記チェック不要) (受講回) <input type="checkbox"/> 1 回目 9:30~10:00 <input type="checkbox"/> 2 回目 10:30~11:00 <input type="checkbox"/> 3 回目 13:30~14:00		
	被ばく通知先※6)	住所 : 〒 _____	所属機関名 : _____	担当部署 : _____ 担当者 : _____
		TEL : _____		e-mail : _____

- 上記の対象者に対し、放射性同位元素等の規制に関する法律(略称:RI 規制法)第 20 条第 2 項に規定する放射線被ばくの測定、同第 22 条に規定する教育訓練および同法 23 条に規定する健康診断を適法に実施し、その記録を保管していることを証明します。
- 上記の対象者の放射線被ばく前歴は RI 規制法に規定されている法令値を超えておらず、また、放射線被ばく前歴を提示するよう求められた場合、速やかに提出します。
- 上記の対象者の前年度の被ばく線量が 1mSv を超えている場合は、健康診断の記録の写しを提出します。

直近の教育訓練日 : 20 年 月 日 (2020 年 4 月以降に受講した日付)

直近の健康診断日 : 20 年 月 日 (管理区域入域開始前 1 年未満)

上記の対象者が、大型放射光施設ニュースバルにおいて、上記期間に放射線作業に従事することを承諾します。

放射線取扱主任者※7) 所属機関名 : _____
 氏名 : _____ 印
 TEL : _____ e-mail : _____

契約発注部門※8)	受入部門名		部門長	印
	受入担当者		連絡先	

<安全管理室記入欄>

ニュースバル施設利用歴: あり (ニュースバルでの従事者最終年度: 西暦 年度) なし

ルミネスバッジ	■ S G 発行	備考
所属コード		
予防規程教育実施日	20 / /	
登録日	20 / /	

安全管理室長

(2021/05/12)

様式 1 BN

- ※1) 申請書原紙を受入担当者に送付した日付を記載してください。ニュースバル予防規程教育希望日の 10 営業日前までに契約発注担当者に必着のこと。またニュースバル予防規程教育希望日の 60 日前から申請書を受付けます。60 日以前に提出された申請書は受付られません。
- ※2) 対象者がニュースバルにて作業を行うことを所属機関で承認して頂ける方を記載してください。
- ※3) JASRI 安全管理室から本申請書の記載内容の問い合わせ、またはニュースバル予防規程教育の案内について連絡します。対象者に速やかに連絡が取れる連絡先を記載してください。
- ※4) 管理区域立入期間は、当該年度において最初に管理区域に入域する開始日から最後に管理区域に入域する終了日までを記載してください。但し、当該年度末日を越えることはできません。記載された期間以外に対象者がニュースバル管理区域に立入ることはできませんので、余裕を持った期間を記載してください。記載された作業期間以外に管理区域に立ち入る必要があった場合は、改めて本申請書を作成[再登録申請]し、提出してください。
- ※5) JASRI にてニュースバル予防規程教育を実施します。希望する受講日、および受講回を記載してください。但し、受講日は管理区域立入前 10 日以内とします。また、電話による予約の受付は行っていません。受講日等が確定しましたら、JASRI 安全管理室から対象者の連絡先に連絡します。万が一、JASRI 安全管理室から連絡がない場合は、下記にお問い合わせください。また、弊所都合により開始時刻、または受講室の変更をお願いする場合があります。もし申請書を提出した後に予約の変更、または中止がある場合は、下記にご連絡ください。なお、当該年度で[再登録申請]する場合は、「2021 年度受講済み」にチェックしてください。その際は、2021 年度の受講を省略します。
- ※6) 対象者が従事者登録した翌月以降、当該施設管理区域の被ばく通知として個人線量通知票を送付します。
- ※7) 対象者を管理する RI 規制法第 34 条で規定されている選任された放射線取扱主任者の証明が必要です。放射線取扱主任者の所属機関名、および署名または記名捺印のうえ、本申請書(様式 1 BN)のみ提出してください。署名される場合は、楷書体で正確に記載してください。
- ※8) 契約発注部門名 (例; 高度産業科学技術研究所) と受入担当者を各々、記載して申請書作成後は、申請書一式を受入担当者に提出してください。受入担当者は部門長名を記載、および押印をもらった後、JASRI 安全管理室に提出してください。

提出先

〒679-5198
兵庫県佐用郡佐用町光都 1-1-1
公益財団法人 高輝度光科学研究センター (JASRI)
安全管理室 放射線管理受付

お問い合わせ先

JASRI 安全管理室 放射線管理受付 (SPring-8 サイト内蓄積リング棟 2F)
電話 0791-58-0964
FAX 0791-58-1843
houkan@spring8.or.jp
jtraining@spring8.or.jp (ニュースバル予防規程教育に関すること)